

フランスの特許ファンドがLGとHTCを特許権侵害で提訴

2013年12月13日

JETRO デュッセルドルフ事務所

フランス政府が出資する特許ファンドである France Brevets は、12月9日、LG と HTC を相手に、近距離無線通信（NFC）技術に関する特許権侵害訴訟をドイツと米国の裁判所に提起したことを公表した。

France Brevets は、フランス政府とフランス預金供託公庫がそれぞれ5千万ユーロ、合計1億ユーロを拠出して、2011年3月に設立された特許ファンド。特許の活用促進と収益化に特化した投資ファンドとしては、欧州で最初のものでされている。大学、研究機関、企業等の特許を集約して収益の最大化を図るとともに、事業の実施に特許権の実施許諾が必要な企業に対してライセンスを提供している。2012年6月には、Inside Secure 社の特許権をデバイス・メーカーに利用可能とする「NFC ライセンス・プログラム」の実施機関となっていた。

プレスリリースによると、米国での訴訟は米国特許 6700551 号及び同 7665664 号に基づくもの。France Brevets の Jean Charles Hourcade 部長は、プレスリリースの中で以下のように述べている。「我々の一般的な哲学では、透明性を持って行動し、ライセンシーとなり得るすべての方に対して、その製品が我々の特許がどのように侵害しているか、そして我々の合理的なライセンス交渉によってどのように利益が得られるかを、詳細に丁寧に説明している。しかし、そのような議論で結論が出ない場合には、次の段階に進むことになる。」

－ France Brevets のプレスリリースは、以下参照 －

[France Brevets files lawsuits against LG and HTC on NFC \(Near Field Communication\) patents](#)

－ France Brevets のウェブサイトは、以下参照 －

[France Brevets](#)

(以上)